



一般社団法人

こどもDX推進協会

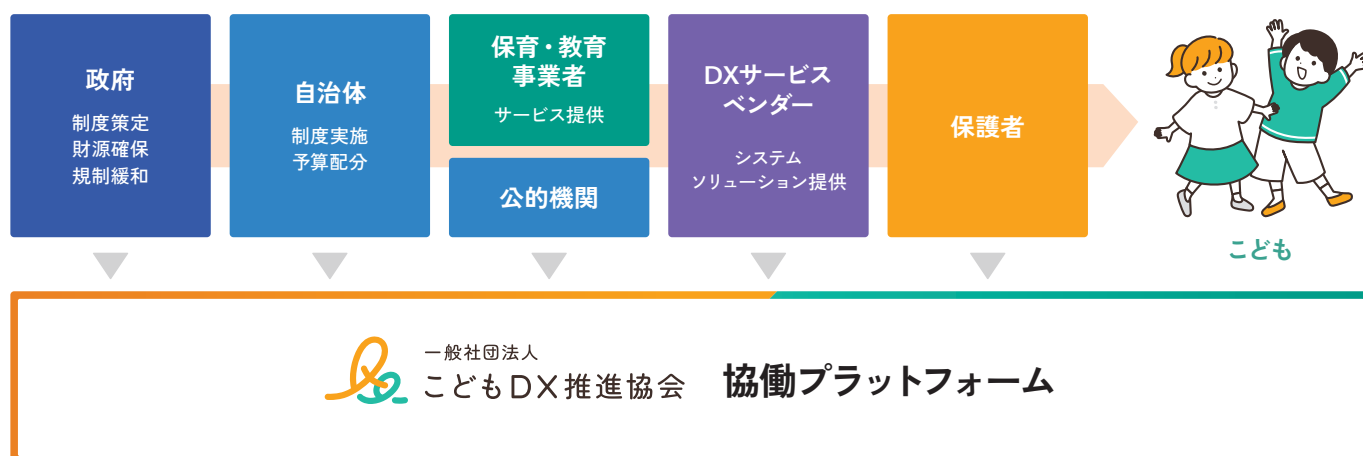
入会案内

2024年6月版

デジタル技術を集結し 社会全体で子育てを支えるための 環境整備を推進する

こどもDX推進協会は、主にこどもDXに関わるシステム標準化、調査・研究、こどもDXに関する政策提言などを行う事を目的として2023年に発足いたしました。

「こどもまんなか社会」の実現を実効性を持って推進する上で行政・自治体・公的機関・事業者がテクノロジーを介して連携しうる「協働プラットフォーム」としての役割を目指します。



ごあいさつ

子育て世代がデジタルデバイスを使いこなし、保育・教育現場でのICTが普及するなど、こどもを取り巻く環境がデジタルシフトをしている現代社会において、「こどもまんなか社会」を実現する上でのテクノロジー活用の有効性は必然的に高まっています。

一方で、民間のITベンダーの伴走型支援DX・保育施設DX、行政こどもデータ連携などに関わるICT分野への新規参入が目立っており、こどもや家庭に関するデータの標準仕様の策定やデータの取扱いに関するルールメイキングは急務となってきました。

こどもDX推進協会では、そうした課題に対して官民連携を前提とした業界団体として取り組み、こどもDXの普及に関する障壁を取り除き、こどもDXが健全に社会へ普及していく仕組みづくりを行ってまいります。



一般社団法人こどもDX推進協会
代表理事 小池義則

KOIKE Yoshinori



1

子ども・家庭向け

子どもや子育て家庭が必要な情報に素早く簡単にアクセスでき、様々な行政手続きをストレスなく行うことができる環境の整備



2

行政・自治体向け

子育てに関する行政手続きの効率化や、子ども政策の質の向上に向けたデータ連携や活用（EBPM）の推進



子ども まんなか社会 実現に向けた DX推進



3

保育・教育施設向け

保育園などの子育て関連事業者や子育て支援に携わる方の事務負担の軽減



活動方針

1. 標準仕様やガイドラインの策定

こどもDXの各種サービスの標準仕様化やガイドライン、品質基準の策定を行います

標準仕様の策定	<ul style="list-style-type: none">こどもDX各事業者／自治体間での共通プロトコル、API標準仕様書の策定こどもに関するデータ利活用におけるガイドラインの策定
品質基準の策定	<ul style="list-style-type: none">こどもDXにおけるソフトウェア品質基準の策定、認定基準などの提供上記に関する認定および認定管理

2. 調査・研究

こどもデータの適切な取扱方法を研究し、こどもDXを安心して推進できる環境構築に貢献します

市場調査	<ul style="list-style-type: none">アンケート調査などによる自治体／保育・教育施設／保護者などへの実態データの収集収集データの集計・定量分析並びにレポートニング
モデル事業の企画・実施	<ul style="list-style-type: none">自治体／保育・教育施設と連携したモデル事業の企画・実施

3. 制度、政策への提言

こどもDXが健全に推進される環境づくりに向け、行政機関・団体に向けた制度、政策への提言を行います

提言	<ul style="list-style-type: none">家庭や自治体、保育・教育施設の立場から、制度、政策へ提言を実施
EBPMに資するデータ提供	<ul style="list-style-type: none">EBPMの実効性を高める上での、客観的なデータ提供客観的なデータに基づく提言活動

4. 会員企業の支援

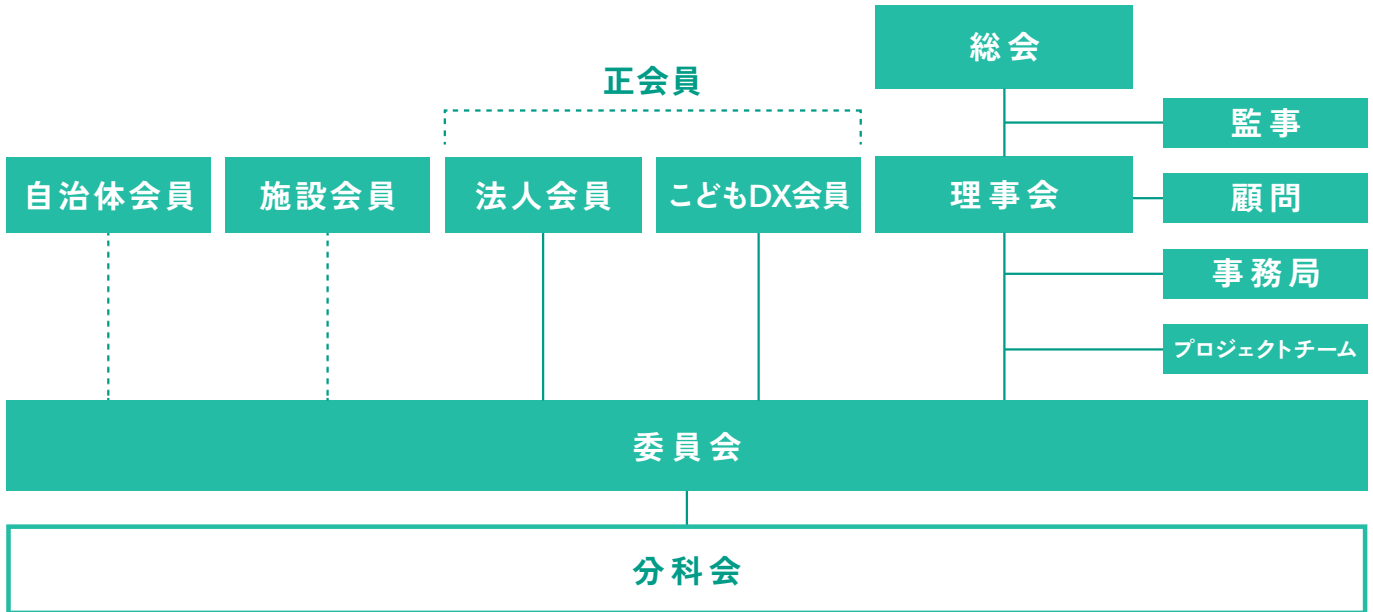
会員向けの様々な支援や会員間の情報共有により、当協会会員企業の持続的な事業成長を推進します

PR支援	<ul style="list-style-type: none">協会公式Webサイトでの事業者情報掲載や協会ロゴなどの使用許諾こどもDX推進協会認定証の付与（要審査）
交流	<ul style="list-style-type: none">協会会員間でのビジネスマッチング各種イベントや勉強会への参加および登壇機会
情報収集・提言	<ul style="list-style-type: none">各委員会並びに政策提言への意見提出こどもDXに関わる最新情報の提供

会議体・委員会について

活動方針をもとに、理事会・委員会をはじめとした会議体の運営が行われます。

本協会では①最高意思決定機関である総会、②業務執行機関である理事会、③常設委員会から構成されており、各委員会はこどもDXの各テーマごとに組織され、議論・調査・政策提言を行うべく定期的に開催されます。なお、委員会は会員の皆様のご意見やご要望もふまえて、必要に応じて随時新設・分割し、取り扱うテーマの拡大を行います。



現在進行しているテーマ

- 母子保健DX（こどもに関するデータの連携）
- 母子健康手帳DX
- 子育て支援情報のプッシュ配信
- 保育ICTの活用普及
- キャッシュレス決済の普及
- 保育施設の給付DX
- 入所（保活）DX
- こども誰でも通園制度におけるシステム利活用

今後の取組を検討しているテーマ

- 子育て施設の安全性向上や不適切保育を防ぐためのIoT利活用
- 虐待の未然防止に向けた情報連携基盤やアウトリーチ環境の整備（要支援レベルの推定）
- 生成AIなどを活用した親子サポートの個別最適化・高度化
- 放課後児童クラブ（学童）におけるICT利活用
- 保育施設の指導監査のDX
- こども子育て領域でのEBPMの推進
- 電子母子健康手帳の紙への出力仕様の標準化
- 電子母子健康手帳の国際展開・標準化の推進

2023年度の活動内容

会員の皆様のご支援により、発足1年目にして下記のとおり多岐にわたって活動を行うことができました。

2月

体制

- ・ ことどもDX推進協会設立

イベント

- ・ 「ことどもDXシンポジウム」開催

5月

イベント

- ・ 自由民主党スタートアップ議員連盟
- ・ ことどもDX PTへの出席

8月

体制

- ・ 日本保育協会青年部と連携協定締結



10月

体制

- ・ 第2期委員会体制決定
2つの分科会、5つのプロジェクトチーム新たに設置

レポート・提言

- ・ 自治体ことどもDX担当職員・ベンダー向けに「子育てDX実装チェックポイント」を公開
- ・ 「保育施設のICT導入効果に関する実態調査」を実施
- ・ 「子育てDX委員会とりまとめ資料」
- ・ 「子育てDX推進に向けた提言」を公開

イベント

- ・ 「デジタル行財政改革 課題発掘対話」に参加
- ・ 和歌山県と「わかやま保育DX説明会」を共同開催



3月

体制

- ・ 子育てDX委員会、施設DX委員会設置



6月

イベント

- ・ MeetUPイベントを開催（協会会員100名以上が参加）
- ・ ことども家庭庁ことども政策DX推進チーム第4回会議へ出席



9月

レポート・提言

- ・ ことども家庭庁ことども政策DX推進チーム第5回会議へ出席し「保育DXの実現に向けた提言」を発表

12月

体制

- ・ Govtech東京と連携協定を締結

レポート・提言

- ・ 「保育施設におけるキャッシュレス決済・集金DX推進に向けた提言」を実施
- ・ 保活に関する保護者アンケートの実施と公開
- ・ 「保活ワンストップ」実現に向けた提言を実施

イベント

- ・ 自民党デジタル社会推進本部ことどもDXPTに参加
- ・ 第1回「東京ことどもDX2025つながる子育て推進会議」に参加
- ・ Govtech東京共催イベントをオフライン・オンラインのハイブリットにてデジタル庁講師「マイナポータル勉強会」開催



入会のご案内

こどもDXの推進を通して持続可能な「こどもまんなか社会」が実現出来るよう、多面的な活動を展開して参りますので、本協会の趣旨をご理解いただき、協会活動への積極的なご参加をお願い申し上げます。

会員区分 ※2024年4月より下記の会員区分に改定いたします。

区分		対象者 / 資格者	年会費 (税別)	
正会員	こどもDX 会員	ビジネス	こどもDX関連サービスを主たる事業として提供している企業・団体 下記いずれも該当する ・こどもや子育て関係者をメインターゲットとしたITサービスを提供している ・ミッションやバリューなどに会社としてこどもや子育て領域へ貢献する方針が明示されている	156,000円
		スタート アップ	上記の企業・団体のうち下記の条件を満たす ① 未上場かつ親会社为上場企業ではない ② 常時雇用する社員数が30名以下 ③ 資本金1億円以下 ④ 創業から15年以内	60,000円 <small>※創業2年未満の事業者は免除</small>
	法人 会員	プレミアム <small>20社限定</small>	当協会の趣旨・目的にご賛同いただき、 こどもに関わるDXサービスに関わりたい企業・団体	1,200,000円
		ビジネス		360,000円
		スタート アップ	上記の企業・団体のうち下記の条件を満たす ① 未上場かつ親会社为上場企業ではない ② 常時雇用する社員数が30名以下 ③ 資本金1億円以下 ④ 創業から15年以内	60,000円
	自治体会員		当協会の趣旨・目的にご賛同いただき、こどもDXの社会実装に向けた議論や 実証実験、事例共有などにご協力をいただける地方自治体	無料
施設会員		各種標準化や政策提言に向けた実証実験や調査へのご協力をいただける 保育・教育施設事業者	無料	
個人会員		大学の教授・議員の方々	無料	

区分 こどもDX会員

こどもDX関連サービスを主たる事業として提供している企業・団体が対象です。
ビジネス会員、スタートアップ会員ともに、下記の特典をご用意しています。

PR支援

協会Webサイトを始めとするメディアへの掲載

協会公式Webサイトなどのメディアにて、事業者名・企業名・ロゴ・サービス概要・Webサイトなどを掲載します。

当協会のロゴなどの使用許諾

協会ロゴの使用を許可します。(ただし、使用マニュアルに基づいたものとし、使用の際は事前に事務局の承認を得ること。)



情報収集

各委員会と政策提言への意見提出

テーマごとに定期開催される各委員会、政策提言作成における意見提出の機会を得ることができます。



こどもDXに関わる最新情報の提供

協会活動の中で得た、行政・自治体・施設・保護者などの各動向について共有いたします。

交流

協会会員間でのビジネスマッチング

協会会員間でのビジネスマッチングや連携モデル事業の企画などを実施いたします。

各種イベントへの参加や登壇機会

活動報告会や勉強会など協会が主催するイベントへの参加やテーマに応じた登壇機会が得られます。



区分 法人会員

こどもに関わるDXサービスに関わりたい企業・団体が対象です。

1 共通特典 (プレミアム・ビジネス・スタートアップ)

下記4つの共通特典をご用意しています。

協会Webサイトを始めとするメディアへの掲載

- ・協会公式Webサイトでの情報掲載 (事業者名・企業名・ロゴなどの掲載)
- ・当協会のロゴなどの使用許諾



こどもDXに関わる最新情報の提供

四半期ごとに協会の各会議体活動報告書や会員限定のマンスリーメルマガを配信します。



協会主催の交流会・勉強会へのご参加

協会主催の交流会・勉強会へのご参加が可能です (オンライン・オフライン)。



当協会とのモデル事業や共同研究の参加

協会とのモデル事業への参画や、調査事業、共同研究など、貴社事業のバリューアップ・ビジネスマッチングをお手伝いをいたします。



2 プレミアム限定特典 掲載枠などの関係で20社限定とさせていただきます。

共通特典に加えて、プレミアムは6つの会員特典が受けられます。

会員向けPRやサービス紹介機会の提供

協会会員様へ、メールにて貴社のサービス紹介など、告知・宣伝をさせて頂いたり、ビジネスマッチングのきっかけ作りにもご活用頂けます。(年4回まで)



当協会との共同プレスリリース

こどもDX推進協会と貴社の取り組みを、プレスリリースまたは協会からのお知らせとして告知し、広報材料としてご活用いただけます。



一般社団法人
こどもDX
推進協会

各省庁向け提案・提言資料内での紹介

協会から各省庁含む外部への提案資料の末尾に、こどもDX推進協会の法人会員様として、貴社の企業名・ロゴの掲載を行います。



協会ミートアップイベントでの講演並びにPR

年に2回の全会員対象のミートアップイベントにて、貴社のサービスやブランドをPRできる権利があります。

プレミアムは先着順に実施可。ビジネス・スタートアップは、プレミアムへ案内後、追加料金にて実施可。



委員会等の会議体へのオブザーバー参加

委員会をはじめ各会議体へオブザーバーとして参加する権利がございます。各テーマにおける議論の詳細内容から最新情報など直接情報を得ることができます。

※省庁・自治体・連携団体等と機密保持契約を締結した上で進行している会議体を除きます ※ご参加中のご質問は進行上可能な範囲で承ります

協会理事への講演依頼

代表理事、協会理事への講演出席依頼や社内DXセミナーなどの講演依頼が可能です。イベントやPRの場のセッティングは依頼事業者にご準備いただけます。

(事前相談制: 1人につき年1回、登壇時間は最大2時間まで、拘束時間はご相談)

区分 自治体会員

当協会の趣旨・目的にご賛同いただき、こどもDXの社会実装に向けた議論や実証実験、事例共有などにご協力をいただける地方自治体が対象です。

国の動き・自治体DX事例情報配信

自治体へ影響のある国の政策・予算や協会の委員会・分科会の議事録やトピックスを配信します。また、自治体のICT導入事例紹介やICT事業者のマップ提供します。(予定)



ICT事業者とのマッチング

会員事業者が行う実証実験等への参加・協力募集や、自治体会員が主催するイベント・勉強会などへの会員事業者の誘致支援を行います。



イベント・勉強会へご招待

行政職員の方を対象にした各種イベント・勉強会などへご招待いたします。(オンライン・オフライン双方で実施予定)



区分 施設会員

各種標準化や政策提言に向けた実証実験や調査へのご協力をいただける保育・教育施設事業者の方が対象です。

実証実験や調査の共同実施

協会が実施するこどもDXに関する実証事業等に優先的に参加し、いち早くDXを推進していただけます。



こどもDXに関わる最新情報の提供

協会活動の中で得た、行政・自治体・施設・保護者などの各動向について共有いたします。



区分 個人会員

本協会の趣意に賛同する個人の方（議員・研究者等の個人で活動をされている方が対象です。）詳しくはお問い合わせください。

※詳細に関しては、会員様のご要望をふまえ柔軟に変更する可能性があります。

入会申請

入会申請～承認後のプロセス



入会を希望される場合は、以下のURLより申請をお願いいたします。入会は所定の審査を実施の上、理事会の承認をもって決定し、最短で理事会の翌営業日を目処に結果をメールでご連絡しております。

※審査にあたって、面談のご依頼をさせていただく場合があります。

※結果のご連絡まで最短1営業日から1ヶ月程度となっております。

入会申請はこちらから

入会受付は、協会Webサイトより受付しております。

こどもDX推進協会 入会

検索

<https://kodomodx.or.jp/admission/>



会員一覧

正会員 (プレミアム)



正会員 (ビジネス・スタートアップ)





一般社団法人
こどもDX
推進協会

協会名称	一般社団法人 こどもDX推進協会		
設立	2023年2月20日		
所在地	〒108-0073 東京都港区三田3丁目13-16 三田43MTビル 3F 3F Mita43MTBldg. 3-13-16 Mita, Minato-ku, Tokyo, JAPAN 108-0073		
代表理事	小池 義則	(株式会社コドモン 代表取締役)	
理事	上野 公嗣	(BABYJOB株式会社 代表取締役)	
	高石 尚和	(キッズコネクト株式会社 代表取締役)	
	谷川 一也	(株式会社ミラボ 代表取締役)	
	土岐 泰之	(ユニファ株式会社 代表取締役CEO)	
	藤田 将	(株式会社MJ 代表取締役)	
顧問	大豆生田 啓友	(玉川大学教育学部幼児発達学科教授)	
	斉藤 ゆうぜん	(学校法人 正和学園理事長)	
	佐々木 久美子	(株式会社グルーヴノーツ 代表取締役会長)	
	中室 牧子	(慶應義塾大学総合政策学部教授)	



<https://kodomodx.or.jp/>